



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月8日

上場会社名 株式会社リグア 上場取引所 東
コード番号 7090 URL https://ligua.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川瀬 紀彦
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 大浦 徹也 TEL 06 (7777) 0159
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	767	32.8	△16	-	△56	-	△72	-	△85	-
2023年3月期第1四半期	577	△24.5	△141	-	△199	-	△202	-	△146	-

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 △85百万円 (-%) 2023年3月期第1四半期 △146百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△61.01	-
2023年3月期第1四半期	△103.33	-

(注) 1. EBITDA=営業損益+減価償却費+のれん償却費

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	3,461	267	7.7
2023年3月期	3,373	353	10.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 267百万円 2023年3月期 353百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,567	25.7	170	-	150	-	90	-	64.55

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	1,418,800株	2023年3月期	1,418,800株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	16,814株	2023年3月期	15,689株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	1,402,047株	2023年3月期1Q	1,414,676株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明内容の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、T D n e t で同日開示した後に当社ウェブサイトに掲載する予定です。また、代表取締役社長による決算説明の動画を当社ウェブサイトにて配信する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日から2023年6月30日まで)におけるわが国経済は、原材料価格の高騰に伴う物価上昇や欧米諸国の金融政策の影響による世界的な景気後退懸念、長期化するウクライナ情勢等、依然として先行き不透明な状況で推移する中、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限解除やインバウンド需要の復活等、経済・社会活動が徐々に正常化に向かい、緩やかな景気回復基調の動きが見えはじめました。

このような状況の中、当社グループは、「人生から不安をなくし、生きるをサポートする。」というブランドパーパスを掲げ、予防医療と金融サービスの提供を事業の柱とし、「からだ」と「おかね」という人生における2つの大きな『不安』をなくしていくことで、誰もが心から豊かで前向きになる『Wellness Life』が溢れる社会を実現してまいります。これまで当社グループの報告セグメントは、「接骨院ソリューション事業」と「金融サービス事業」に区分しておりましたが、事業内容をより明確に表現することを目的として、当第1四半期連結会計期間より「接骨院ソリューション事業」を「ウェルネス事業」に、「金融サービス事業」を「ファイナンシャル事業」に名称を変更いたしました。なお、当該セグメントの名称変更がセグメント情報に与える影響はございません。

ウェルネス事業では、接骨院を中心としたヘルスケア産業に対して経営・運営における様々な問題(売上減少、資金難、経営戦略不全、教育制度の未整備等)に対する経営ソリューションの提供を行ってまいりました。また、健康サポート分野では、IFMC.技術を用いた幅広い消費者向けの商品・サービスの提供を行ってまいりました。

ファイナンシャル事業では、保険代理店、IFA(金融商品仲介業)、財務コンサルティングを軸としたゴールベース・アプローチに基づいた総合金融コンサルティングサービスの提供を行ってまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は売上高767,354千円(前年同期比32.8%増)、営業損失56,549千円(前年同期は199,759千円の営業損失)、経常損失72,845千円(前年同期は202,057千円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失85,539千円(前年同期は146,185千円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

<ウェルネス事業>

ソフトウェアは、接骨院向け患者情報管理システム「Ligoo POS & CRM」とレセプト計算システム「レセONE」の機能を併せ持った「レセONEプラス」の販売や保守料、日本ソフトウェア販売㈱のシステム販売等により、売上高は115,352千円(前年同期比5.6%増)となりました。

機材・消耗品は、接骨院での自費施術メニューの拡大をサポートする為のツールである機材及び機材に付属する消耗品の販売をしました。前期に発生した主要機材の仕入の遅れはほぼ解消しており、売上高は67,067千円(前年同期比15.8%増)となりました。

コンサルティングは、顧客の課題に合わせた年単位など一定の契約期間を基本とする継続型のコンサルティング及び新規利用者の獲得を目的としたWebコンサルティングを行いました。また、接骨院の幹部または幹部候補者等向けの研修プログラム「GRAND SLAM」や経営者向けの「経営実践塾」等を展開したこと等により、売上高は160,641千円(前年同期比8.7%増)となりました。

請求代行は、接骨院等における事務負担の軽減を目的とした療養費請求代行サービスを展開し、新規顧客開拓により会員数が増加しました。療養費早期支払サービスも利用者数や貸付残高が増加したことにより、売上高は86,794千円(前年同期比28.8%増)となりました。

健康サポートでは、IFMC.技術を用いた当社のヘルスケアブランド「Dr. Supporter」「My. Supporter」の販売が堅調に推移し、リピート注文も多くありました。また、㈱IFMC.が総代理店として扱っているIFMC.加工を施した「環境芝」を販売したことにより、売上高は151,771千円(前年同期比1,181.7%増)となりました。なお、IFMC.技術を用いた商品・サービスは前連結会計年度までは機材・消耗品に含めておりましたが、当第1四半期連結会計期間より新たに健康サポートとして商品・サービスを区分し、前年同期比較も変更後の数値に基づき記載しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は581,626千円(前年同期比47.6%増)、営業損失は22,770千円(前年同期は191,401千円の営業損失)となりました。

<ファイナンシャル事業>

保険代理店は、ウェルネス事業を展開する当社グループ及び提携先からの紹介等により生命保険及び損害保険の募集活動を行った結果、売上高は118,387千円（前年同期比7.7%増）となりました。

IFA（金融商品仲介業）は、ウクライナ情勢の長期化や欧米諸国の金融政策等によるマーケットの影響に加え、委託IFA数の減少により、売上高は66,320千円（前年同期比10.3%減）となりました。

その他は、一般事業会社の財務コンサルティングを受託したことにより、売上高は1,020千円（前年同期は売上高なし）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は185,728千円（前年同期比1.0%増）、営業損失は33,779千円（前年同期は8,357千円の営業損失）となりました。

（2）財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は3,461,667千円となり、前連結会計年度末と比べ87,753千円の増加となりました。

流動資産は2,710,097千円となり、前連結会計年度末と比べ147,142千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が52,270千円減少したものの、営業貸付金が133,521千円、リース債権及びリース投資資産が51,611千円増加したことによるものであります。

固定資産は751,569千円となり、前連結会計年度末と比べ59,389千円の減少となりました。これは主に、ソフトウェアが25,554千円、繰延税金資産が11,403千円減少したことによるものであります。

②負債

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は3,194,033千円となり、前連結会計年度末と比べ173,454千円の増加となりました。

流動負債は2,246,913千円となり、前連結会計年度末と比べ295,135千円の増加となりました。これは主に、短期借入金が257,000千円、預り金が33,168千円増加したことによるものであります。

固定負債は947,119千円となり、前連結会計年度末と比べ121,681千円の減少となりました。これは主に、長期借入金が121,877千円減少したことによるものであります。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は267,633千円となり、前連結会計年度末と比べ85,701千円の減少となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失を85,539千円計上したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期は当初策定した業績予想の範囲内であると認識しているため、現時点では2023年5月9日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,172,994	1,120,723
売掛金	261,496	270,206
営業貸付金	469,074	602,595
商品	236,489	254,544
貯蔵品	1,174	1,039
リース債権及びリース投資資産	312,378	363,989
その他	110,000	97,135
貸倒引当金	△653	△137
流動資産合計	2,562,954	2,710,097
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	108,391	108,391
減価償却累計額	△33,860	△35,817
建物附属設備 (純額)	74,531	72,574
車両運搬具	18,161	18,161
減価償却累計額	△17,815	△17,902
車両運搬具 (純額)	345	258
工具、器具及び備品	133,200	133,018
減価償却累計額	△72,300	△77,208
工具、器具及び備品 (純額)	60,900	55,809
建設仮勘定	4,072	3,258
有形固定資産合計	139,850	131,901
無形固定資産		
ソフトウェア	264,355	238,801
ソフトウェア仮勘定	28,800	29,600
顧客関連資産	10,133	8,233
のれん	143,420	137,789
その他	931	855
無形固定資産合計	447,641	415,279
投資その他の資産		
繰延税金資産	163,478	152,075
その他	63,393	55,672
貸倒引当金	△3,404	△3,359
投資その他の資産合計	223,467	204,389
固定資産合計	810,959	751,569
資産合計	3,373,914	3,461,667

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	37,575	20,064
短期借入金	714,000	971,000
1年内返済予定の長期借入金	498,472	490,884
未払金	152,843	142,374
未払費用	76,658	81,669
未払法人税等	11,666	1,519
未払消費税等	9,314	26,187
契約負債	62,739	72,497
預り金	360,601	393,769
賞与引当金	19,682	20,961
その他	8,223	25,985
流動負債合計	1,951,778	2,246,913
固定負債		
長期借入金	1,047,807	925,930
資産除去債務	20,993	21,017
繰延税金負債	-	171
固定負債合計	1,068,800	947,119
負債合計	3,020,579	3,194,033
純資産の部		
株主資本		
資本金	477,522	477,522
資本剰余金	396,490	396,490
利益剰余金	△491,036	△576,576
自己株式	△29,802	△29,802
株主資本合計	353,173	267,633
非支配株主持分	161	-
純資産合計	353,335	267,633
負債純資産合計	3,373,914	3,461,667

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	577,995	767,354
売上原価	330,993	381,648
売上総利益	247,002	385,705
販売費及び一般管理費	446,761	442,255
営業損失(△)	△199,759	△56,549
営業外収益		
受取利息	0	0
受取賃貸料	184	-
助成金収入	274	-
その他	6	122
営業外収益合計	465	122
営業外費用		
支払利息	2,584	4,762
株式報酬費用消滅損	-	11,597
その他	179	58
営業外費用合計	2,764	16,418
経常損失(△)	△202,057	△72,845
特別損失		
固定資産売却損	-	14
特別損失合計	-	14
税金等調整前四半期純損失(△)	△202,057	△72,860
法人税、住民税及び事業税	1,033	1,265
法人税等調整額	△56,906	11,575
法人税等合計	△55,872	12,840
四半期純損失(△)	△146,185	△85,701
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	△161
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△146,185	△85,539

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純損失(△)	△146,185	△85,701
四半期包括利益	△146,185	△85,701
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△146,185	△85,539
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△161

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結損益 計算書計上額
	ウェルネス事業	ファイナンシャル 事業	計	
売上高				
ソフトウェア	105,684	—	105,684	105,684
機材・消耗品	54,683	—	54,683	54,683
コンサルティング	147,760	—	147,760	147,760
請求代行	67,373	—	67,373	67,373
健康サポート	11,841	—	11,841	11,841
保険代理店	—	109,950	109,950	109,950
IFA (金融商品仲介業)	—	73,933	73,933	73,933
その他	—	—	—	—
顧客との契約から生じ る収益	387,342	183,884	571,227	571,227
その他の収益 (注) 1	6,768	—	6,768	6,768
外部顧客への売上高	394,111	183,884	577,995	577,995
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	394,111	183,884	577,995	577,995
セグメント損失(△)	△191,401	△8,357	△199,759	△199,759

(注) 1. その他の収益は、ソフトウェア及び機材・消耗品のリース取引によるものです。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			四半期連結損益 計算書計上額
	ウェルネス事業	ファイナンシャル 事業	計	
売上高				
ソフトウェア	97,326	-	97,326	97,326
機材・消耗品	39,051	-	39,051	39,051
コンサルティング	160,641	-	160,641	160,641
請求代行	86,794	-	86,794	86,794
健康サポート	151,771	-	151,771	151,771
保険代理店	-	118,387	118,387	118,387
IFA (金融商品仲介業)	-	66,320	66,320	66,320
その他	-	1,020	1,020	1,020
顧客との契約から生じ る収益	535,584	185,728	721,312	721,312
その他の収益 (注) 1	46,041	-	46,041	46,041
外部顧客への売上高	581,626	185,728	767,354	767,354
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-
計	581,626	185,728	767,354	767,354
セグメント損失 (△)	△22,770	△33,779	△56,549	△56,549

(注) 1. その他の収益は、ソフトウェア及び機材・消耗品のリース取引によるものです。

2. セグメント損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、「人生から不安をなくし、生きるをサポートする。」というブランドパーパスを掲げ、予防医療と金融サービスの提供を事業の柱とし、「からだ」と「おかね」という人生における2つの大きな『不安』をなくしていくことで、誰もが心から豊かで前向きになる『Wellness Life』が溢れる社会を実現していきます。

これまで当社グループの報告セグメントは、「接骨院ソリューション事業」と「金融サービス事業」に区分しておりますが、事業内容をより明確に表現することを目的として、当第1四半期連結会計期間より報告セグメントの「接骨院ソリューション事業」を「ウェルネス事業」に、「金融サービス事業」を「ファイナンシャル事業」に名称を変更いたします。

また、ウェルネス事業セグメント内に「健康サポート」を新設して、従来「機材・消耗品」に含めていた当社ヘルスケアブランドであるDr. Supporter及び株式会社IFMC.にて提供する商品・サービスを「健康サポート」に含めております。この変更は、当社グループとして、IFMC.技術を用いた製品の販売を中心として、消費者向け商品の販売に注力していくためであります。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメント区分に基づき作成したものを記載しております。

（重要な後発事象）

（譲渡制限付株式報酬としての新株式発行）

当社は、2023年7月11日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬として新株式の発行（以下「本株式発行」）を行うことを決議し、以下の通り、2023年7月31日に払込手続きが完了いたしました。

新株式発行の概要

(1) 払込期日	2023年7月31日
(2) 発行する株式の種類及び総数	当社普通株式 75,600株
(3) 発行価額	1株につき1,880円
(4) 発行総額	142,128,000円
(5) 株式の割当ての対象者及びその人数並びに割当てる株式の数	当社の取締役（社外取締役含む） 6名 36,000株 当社の監査役 3名 5,700株 当社子会社の取締役 13名 30,300株 当社子会社の監査役 2名 3,600株
(6) その他	本新株発行については、金融商品取引法による有価証券届出書を提出しております。